



移住体験ツアー、3月31日に開催！

藤野への移住を希望する方が増えています。観光協会ではそのような方々に、暮らしていく上で必要な生活条件や物件情報などをご案内し、藤野在住の方と交流する「移住体験ツアー」を実施しています。すでに昨年7月、10月、12月と開催し、毎回20人ほどの参加をいただきましたが、この度春バージョンを開催します。内容は以下の通りです。皆さまのお知り合いで藤野への移住をお考えの方にご紹介いただければ幸いです。

開催日時	2018年3月31日(土) 10:00～15:30
内容	藤野駅に集合後、物件・生活条件・観光スポット等の紹介、新築・リフォーム住宅見学、農園や鶏飼育場などの見学、地元の方や移住者との交流など。昼食付。
体験料	大人3,000円、子ども(4歳以上)1,500円
申込方法	藤野観光協会のHP記載の申し込みフォームから、もしくはお電話で。



「持続可能なライフスタイル」が芽生えつつあるまち、藤野

これまで藤野は、首都圏からごく近くにありながら自然豊かな里山が広がるまち、アーティストが移り住み、各種のイベントを仕掛ける「アートの棲むまち」として知られてきました。最近「持続可能なライフスタイル」が芽生えつつあるまちとしても注目されているような気がします。例えば雑誌「クロワッサン」2月10日号では「お金だけに頼らず 豊かな暮らし」を特集し、藤野に生まれている新たなコミュニティ、自給自足の試みを紹介していますし、NHK総合テレビ、3月6日の「4時も！シブ5時」では「地域通貨つながりでまちが元気に」といったタイトルで、地域通貨「萬」を軸に作られている人と人との結びつき、「藤野人」の元気な暮らしぶり等が紹介されました。

これらの紹介があった後、観光協会には「藤野ってどんなところですか」「藤野に移住を考えているんですが」といった問い合わせをたくさんいただいています。こうした藤野の新たな魅力は、藤野に生まれ育った人たちが、ともにまちを楽しくしていこうといった懐深い気持ちで、移住してくる人たちを迎え入れてくれたことの一つの結実だと思います。藤野を訪れてくれる人がさらに増え、藤野がますます元気な楽しいまちになることを願っています。



雑誌クロワッサンの記事



NHKで紹介された移動図書館

移住を希望する人が多いのはうれしいのですが、肝心の物件が極端に足りません。現在10人ほどの移住希望者が、物件が出てくるのを順番待ちしている状態です。空き家、空き地の有効利用を考えている方、そのような情報をおもちの方、ぜひ観光協会にご一報ください。



うれしいお知らせ 杉本憲昭さん(前代表理事)、秋の叙勲「緑綬褒章」受賞

長い間代表理事として藤野観光協会の発展に尽力してくださった杉本憲昭さんですが、昨年秋、緑綬褒章を受章しました。おめでとうございます。これは杉本さんが、60年にわたって北丹沢地域の自然公園や山林の保全活動を行ってきたことが高く評価されたものです。緑綬褒章は社会奉仕活動に従事して顕著な実績が認められる個人、団体に授与されるもので、昨年秋には神奈川県内からは4人、1団体が受賞しています。



授賞式では、杉本さんは全国の受賞者を代表して天皇陛下から直接褒章を受け取り、お言葉を交わされました。今後とも杉本さんにはますますお元気で、環境保全のため、また観光協会の発展のためにご尽力いただきたいと思います。